

## 放課後等デイサービス自己評価アンケート結果のお知らせ

日頃より、当法人の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。  
保護者向け、事業所向けのアンケートの集計結果をご報告いたします。改善目標等今後も支援の質を向上する為に努力をしておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

### 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価集計表

キラキラ東仙台 10名中10名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	5	3	鬼ごっこや体を動かす利用者が増え狭く感じる日もある。個別対応者、静かに過ごしたい方とのスペース配分を考えながら活動していく。
	②	職員の配置数は適切であるか	9	1		国の配置基準を基に設置しており、基準より多めに設置している日もある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	5	2	玄関とトイレのみ段差有。他のフロアはフラットになっている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	1		気になったことがあれば都度話し合いを設けて、振り返りや改善案を話し合っている。ただ、サイクルをもっと有効に使えるように工夫する必要がある。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	2		評価表を事業所内にも展示している。今までのご意見を踏まえこちらを活用して今後も業務改善に繋げていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業者の会報やホームページ等で公開しているか	10			HPにて公開、事業所内に展示している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	2	エフ・ピー以外の外部評価は行っていない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10			リモートによる外部研修や内部研修を行っている。令和6年度は内部研修を更に充実化させる予定。
適切	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1		保護者の面談時間を十分に取り、個々に応じた目標を設定している。また、専門職からの評価も行い計画を立てている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	3		アセスメントツールはあるが、職員によって偏りがある。ただし、専門職からの評価や職員間での話し合いを適宜行い状況把握は行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	3		プログラムミーティングを行ったりパートを含めスタッフから提案してもらっている。令和5年度は振り返りの強化をした。令和6年度は5領域に併せて活動目的や実施に当たっての視点の共有を強化していく必要がある。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	1		毎月固定化しない様に考えているが、人気のプログラムは使用することが多いこともある。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	3		平日は朝礼時に、休校日前には事前にミーティングを行っており、来所者に合わせた支援を行っているが、長期休校日が始まるとMTが難しくなるのが現状。LINEグループ等活用しながら共有を今後も行っていく必要がある。

な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1		主に集団(グループ)活動を行っているが、苦手意識の高い方、専門職訓練等別途必要な方は個別で行うこともある。利用者のニーズに合わせた支援計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			毎日朝礼を行い共有・確認をし申し送りノートの記録している。その他すぐに共有が必要な事はその場で、またはLINEグループ等で全スタッフに周知するようにしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	4	1	支援終了後には時間が作れないので、翌日の朝礼で振り返り、共有を行っている。内容を申し送りにも記入し、その日いないスタッフも分かるようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	3		様々なプログラムを工夫して行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	3		学校や保護者から下校時刻表をいただいている。学校のHP等で年間行事予定等を確認している。ただし、保護者から頂いていた時間と実際の時間に相違がある場合もある。緊急の際はすぐに連絡を取っている。今後も確認・連絡を適宜行っていく。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5	5	医療ケアが必要な方の受け入れはしていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		5	5	必要な場合のみ行っていく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		6	4	令和5年3月に1名対象者がいたが、相談支援事業所の担当者会議で情報共有を行っていた。令和5年度(令和6年3月)は対象者なし。今後希望があれば情報共有を行う。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5	3	外部サイトでの動画視聴で行っていた。また研修日時が合えば受ける機会を設けていきたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	6	外部との体制問題等あり現在は行っていない。ただし、障害者スポーツ体験(障害のない方の参加もOK)に今年度は2回参加をした。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		7	3	現状無。今後は機会があれば参加をしていきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	1		主に連絡帳にてお伝えし、必要がある場合は送迎時や電話にてお伝えしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	4	2	相談・要望がある際は支援を行っており、必要がある場合はこちらからアクションを出している。今後もより保護者に寄り添った支援を行っていく。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2		主に管理者から契約時に説明をしている。支援内容は個別支援計画の更新時にも都度お伝えしている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	1		相談・要望がある際は支援を行っており、必要がある場合はこちらからアクションを出している。今後もより保護者に寄り添った支援を行っていく。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	5	父母の会は行っていない。必要があれば実施も検討していきたい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			苦情受付の体制はあり、迅速に対応するよう心掛けている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			毎月キラキラ通信や号外、その他必要な情報がある場合は適宜配布している。また、行事予定や連絡はHUG内発信を始めた。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	9			十分に注意をしている。ブログ掲載にも肖像権など注意しをあげている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	5	地域住民の招待はないが、腹話術のボランティアに来てもらったり、警察署の方に交通安全等行ってもらっている。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10			マニュアルは事業所にあり、感染症対応マニュアルについては保護者へ配布している。今後も必要の際は配布していく
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	1		定期的に行っている。令和5年度は地震2回、火災、不審者対応の訓練を行った。不審者対応に関しては実際東仙台警察の方に来てもらい、消防に電話もし実践的に行った。ただ、開催日によっては参加できない方もいるのが現状。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			虐待防止委員会が設置されており指導にのっとっている。毎年研修も行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	1		虐待防止委員会が設置されているので、指導にのっとっている。また契約時にもお伝えしている。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	5		個別にアレルギー有無の確認を行い、必要時には対応している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所で共有しているか	5	3	2	令和5年度はヒヤリハットをうまく活用できていなかった(ヒヤリハットギリギリが多かった)ので、話し合いながら今後は活用していく。ただし、指導記録簿への記入・共有は都度行っていた。

